

# ふくい街角景気速報

(平成27年12月分)

調査期間 平成27年12月4日～21日 (回答率：90%)

## 概況

景気の現状判断DIは47.5となり、前月と比べ0.6ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは45.3となり、前月と比べ1.4ポイント低下した。

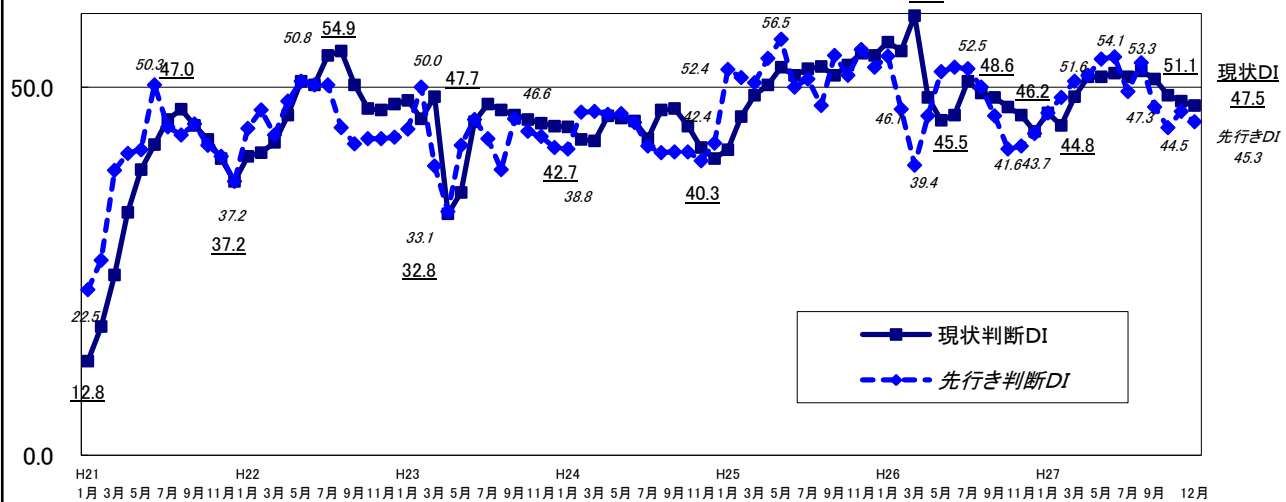
■景気の現状判断DI 47.5 (前月比 ▲0.6)

- 家計動向関連では、前月に比べ0.6ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ0.6ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ0.2ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- 原油安によって燃料コストが下がっている。(繊維業関連)
- 食料品等を中心に物価が着実に上がっているのに対し、所得が追いついておらず、そのマイナスの影響が衣料品にでてきている。(百貨店、ショッピングセンター)

■景気の先行き判断DI 45.3 (前月比 ▲1.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.8ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ1.4ポイント低下した。
- 雇用関連は、前月に比べ0.4ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 歳末・新年も平常並みで推移しており、しばらくは同様の傾向と見ている。(百貨店、ショッピングセンター)
- 暖冬で冬物が売れていないので、春物の展開が悪くなると予想している。(繊維業関連)

ふくい街角景気速報 判断DIの推移



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	47	25	17	5
坂井	坂井市、あわら市	10	7	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H27 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		51.4	52.2	51.1	48.9	48.1	47.5	▲0.6
家計動向関連		52.7	52.1	50.0	51.1	49.5	48.9	▲0.6
小売		54.5	55.5	50.0	52.3	48.4	50.8	+2.4
飲食		41.7	37.5	33.3	37.5	37.5	0.0	▲37.5
サービス		50.0	47.7	54.2	52.5	56.3	52.3	▲4.0
企業動向関連		48.3	48.3	50.8	44.0	44.5	43.9	▲0.6
製造業		46.3	46.3	52.2	43.8	42.0	42.4	+0.4
非製造業		52.5	52.5	47.5	44.4	50.0	47.5	▲2.5
雇用関連		53.8	61.5	55.8	51.9	51.9	52.1	+0.2

#### ○回答別構成比

	年 月	H27 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		1.1%	2.2%	2.2%	1.1%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなっている		24.4%	24.4%	20.7%	13.6%	18.5%	15.6%	▲2.9
変わらない		55.6%	57.8%	58.7%	68.2%	55.4%	60.0%	+4.6
やや悪くなっている		16.7%	11.1%	16.3%	13.6%	21.7%	18.9%	▲2.8
悪くなっている		2.2%	4.4%	2.2%	3.4%	3.3%	4.4%	+1.1

### 2. 景気の先行き判断DI

#### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H27 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		49.4	53.3	47.3	44.5	46.7	45.3	▲1.4
家計動向関連		49.0	53.7	45.7	47.3	46.8	45.0	▲1.8
小売		47.0	52.3	47.6	47.7	46.0	44.5	▲1.5
飲食		66.7	56.3	25.0	25.0	18.8	25.0	+6.2
サービス		50.0	56.8	45.8	55.0	58.3	50.0	▲8.3
企業動向関連		50.8	53.3	48.4	39.1	46.9	45.5	▲1.4
製造業		51.3	51.3	47.7	38.6	48.9	44.6	▲4.3
非製造業		50.0	57.5	50.0	40.0	42.5	47.5	+5.0
雇用関連		47.9	51.9	50.0	48.1	46.2	45.8	▲0.4

#### ○回答別構成比

	年 月	H27 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		3.3%	2.2%	0.0%	1.1%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなる		14.4%	21.1%	16.5%	11.0%	10.9%	7.8%	▲3.1
変わらない		60.0%	64.4%	58.2%	59.3%	65.2%	65.6%	+0.4
やや悪くなる		21.1%	12.2%	23.1%	22.0%	19.6%	22.2%	+2.6
悪くなる		1.1%	0.0%	2.2%	6.6%	3.3%	3.3%	+0.0

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 家計 動向	丹南	百貨店、ショッピングセンター	売上額、客数、客単価ともに伸びている。
②やや良くなっている	家計 家計 動向	嶺南	商店街	年末に向かい需要が増えていると思われる。
		嶺南	スーパー	近隣町のスーパーが改装している為、客数、売上ともに若干の増がみられた。
		福井	観光物産店	12月になり、オードブルやお歳暮需要で徐々に客足が増え忙しくなっている。
		嶺南	旅館	今年は10月以降回復しており、12月まで順調に推移している。
	企業 企業 動向	福井	繊維	繁忙期であり年末であるから一番忙しい状況である。
		丹南	繊維	原油安によって燃料コストが下がっている。
③変わらない	家計 家計 動向	嶺南	商店街	観光シーズン年末と時季的にもよく来街者の増加もあって現状維持微増となった
		丹南	小売店	例年より暖かいこともあり、客数、客単価共に大きな変化がない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	おせち、クリスマス商戦は好調も歳暮ギフトの動きが鈍い。
		福井	自動車販売・整備	11月の状況を見る限り良くなっているとは感じない。
		坂井	観光・レジャー施設	北陸ディステーションキャンペーンは継続中だが、今のところ期待した以上の結果ではない。
		福井	旅行代理店	年末に向けての前年同期比が3ヶ月前と大きく変わらなかった。
	企業 企業 動向	奥越	繊維	受注については分野別にバラツキがあるものの、なんとか数量確保はできている状況が続いている。
		丹南	眼鏡	一部には海外のメーカーが日本支社を引き上げているのが少し気になるところであるが、現状維持が続いている。
		奥越	電気機械	低調を保ったまま推移している。
		福井	化学・プラスチック	住宅市場全体は微増ではあるが、当社の数字に反映されるまでには至っていない。
		丹南	建設業	9月以降から受注及び加工、販売高が増加し、現況ではその状況に大きな変化は無く推移している。
		福井	運輸	取引先の業況に左右されるが、業種間にバラツキがあり、全体としては足踏み状態である。
		④やや悪くなっている	家計 家計 動向	奥越
福井	百貨店、ショッピングセンター			食料品等を中心に物価が着実に上がっているのに対し、所得がついていっておらず、そのマイナスの影響が衣料品にでてきている。
嶺南	大型小売店			客数、売上が前年より大幅ダウンしている。客単価は上がっているが、カバーできない。
坂井	観光物産店			ここ3ヶ月、前年と比べて若干売り上げが下降している。
福井	旅行代理店			来店客数が減少している。
企業 企業 動向	坂井		一般機械	一部の分野で中国景気の低下の影響を受けている。
	福井		一般機械	受注状況が低下中。引き合い自体は減少していないが投資決定までの期間が長期化している。
	福井		石油関連製品販売	原油は値下がりしているのだが、それ以上に市場での競争が激しくなり苦しい状況である。
⑤悪くなっている	家計 家計 動向	坂井	レストラン	11月以降売上が悪化しており、ランチはそこそこだが、ディナーが良くない。
	企業 企業 動向	丹南	電気機械	12月が直近では最低の売上であった。

(2) 景気の先行き判断の理由

先行き	分野	地区	業種	理由		
②やや良くなる	家計 動向	福井	商店街	駅前西口の広場の完成等々間近に、市民の期待などが感じられ、集客等の増加と購買意欲が高まると期待している。		
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	暖冬でどれだけ売上を伸ばせるかが、業績アップのポイントになる。		
		福井	スーパー	年末年始需要に期待している。		
		福井	旅行代理店	1～3月の前年同期比はやや良いと見込んでいる。		
	企業 動向	福井	一般機械	12月が直近では最低の売上であったため期末に向けて少しは良くなると予想している。		
③変わらない	家計 動向	嶺南	商店街	冬季、雪や雨の影響を受けやすいので少し厳しいかもしれない。5月に「まちの駅」がオープンするので、それに向けて販促を打っていきたいと考えている。		
		福井	百貨店、ショッピングセンター	歳末・新年も平年並みで推移しており、しばらくは同様の傾向と予測している。		
		坂井	スーパー	消費マインドはあまり悪くないので、このまま年末年始を迎えられると思う。		
		奥越	土産品等販売店	冬季となり、積雪しだいで売上が変わってくる。		
		福井	自動車販売・整備	2～3か月先に、特段景気が良くなる要素が見当たらない。		
		嶺南	旅館	今月がかなり良いので、さらなる上積みは、今の段階では予測しづらい。		
		坂井	観光・レジャー施設	暖冬で穏やかな天候が続くと、客足の動向が気になるところである。		
	企業 動向	奥越	繊維	景気回復による消費拡大の期待はあるものの、中国・欧州などの海外市場の低迷などの足を引っ張る材料もあって、大きな期待が持てない。		
		福井	一般機械	世界的に不安定なリスク要因が多い。資源価格も軟化中で景気の刺激策は各国政府にゆだねられる環境が変わらない限り好転は難しい。		
		奥越	電気機械	低調をたもったまま推移しており、しばらくは同様の傾向と見込んでいる。		
		福井	化学・プラスチック	現状が変わる要因は今のところ見当たらない。		
		福井	運輸	季節的要因を除くと、荷物量はほとんど変わらない予想をしている。		
		④やや悪くなる	家計 動向	坂井	小売店	今後積雪時期となり、県外客が減少すると見込んでいる。
				福井	百貨店、ショッピングセンター	再来年の増税以降更にマックス消費影響が想定される。
				嶺南	大型小売店	11-12月にかけて客数が減っており、今後の見通しは明るくない。
坂井	レストラン			なかなかお客様がお金を使ってくれず、単価が上がってこない。		
企業 動向	福井		繊維	暖冬で冬物が売れていないので、春物の展開が悪くなると予想している。		
	坂井		一般機械	今後においても一部の分野で中国の動向が懸念されている。		
	丹南		電気機械	販売見通しの減少により、需要が当初の予想より減少していくとみている。		
雇用	嶺南	食品	業況が好転する兆しが見えない。			
	福井	石油関連製品販売	公共事業も少なく、又、一般の市民の購買意欲が感じられない。			
	丹南	建設業	受注、加工量、販売量も減少する見込みである。			
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	天候不順などで冬期は悪くなります。		
	企業 動向	福井	不動産	業種的に閑散期に入るため。		

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進チーム

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)